相模

発行所
寒川神社社務所
〒253-0195
神奈川県
高座郡寒川町宮山3916
電話　代表0467(75)0004
編集責任者　水谷智賢
印刷所　㈱さんこうどう

祭事暦

８月１日・20日　午前８時30分
月次祭

８月15日　午後５時30分
相模薪能

鎮守の森

関東では、じめじめとした梅雨も平年に比べると半月程早く明け、一気に夏へと突入した▼夏といえば行楽シーズン。子供たちにとっては夏休み、親御さんにとっても連休でもあり家族で行動し易く、家族の思い出作りの時期といえる▼そして夏は人間や生き物にとって一番活動的になる時期であると言われており、開放的な気持ちになるのはそのせいであろうか▼この様な親子が一緒に過ごす機会が増える時期、一度大人と子供の違い（身体的なことは別として）は何か？を考えてみたい▼ニュース等で頻繁に目にする「幼児虐待」・「育児放棄」といった出来事。このような事件は、様々な要因が在るとは言え結局のところ親の我儘が、時には殺人事件にまで至る大事をもたらしているのではないだろうか。昨今世間を騒がす事件の殆どは、自分の気持ちを抑制出来ず、短絡的に行動してしまう事に起因しているのではないだろうか。つまり我慢が出来るか出来ないかが両者の違いであり、単刀直入にいえば、子供のままである大人が増えているという事が言えると思う▼来る八月十五日は六十八回目の終戦記念日当時、多くの若者の命が、御国の為に散り、国中でも筆舌に耐えがたい辛い思いをした。「堪え難きを堪え忍び難きを忍び」との昭和天皇のお言葉の通り先人たちの苦難の末に今日の平和な日本がある▼当社に於いてはその終戦記念日に、英霊をお慰み申し上げ、戦争犠牲者を追悼するため、「相模薪能神事」を斎行し、世界の恒久平和を希求している▼夏休み開放的な時間も必要かもしれないが、視点を変えれば家族の時間を作りやすい時期でもある。今一度我慢に我慢を重ね、絶望から這い上がった先人たちを見つめ直し我々大人達はどうあるべきか、日本は日本人は何処を目指すべきなのか、家族で語りあってみてはいかがであろうか。

（櫻井貴基）

遷宮で　結ぶ人の輪　心の輪
第六十二回神宮式年遷宮

暁の祭典 浜降祭斎行

七月十五日（海の日）早朝、寒川神社をはじめ、寒川町・茅ヶ崎市に鎮座する三十四社三十九基の神輿が茅ヶ崎南湖の浜に参集し約十万人の観衆が見守る中浜辺を勇壮華麗に乱舞する県の無形民俗文化財「浜降祭」が盛大に斎行されました。

▶浜祭典

▲禊に向かう神輿

寒川神社では前日の午後八時宵宮祭並びに遷霊祭を斎行し日付も変わった深夜二時三十分、境内に参集した菅谷神社倉見神社、八幡大神の神輿が供奉するなか社頭を発輿、大勢の人々に見送られながら一之宮、田端を通過午前六時に南湖の浜に着御致しました。

すべての神輿が祭場に着御した午前七時、浜降祭祭典が厳粛に斎行され、国家安泰・五穀豊穣・大漁満足が祈願されました。

祭典終了後、先駆神社鶴嶺八幡社の神輿を先頭に各社の神輿は次々と帰路につきました。帰路途中、田端と一之宮の行在所にて地域の繁栄を祈願する途上供饌祭を行い、寒川駅前公園では、東日本復興祈願祭を御旅所にて御旅所祭を執り行い、午後一時に社頭へ還幸致しました。

▲南湖浜着御

寒川神社 浜降祭供奉（ぐぶ）神社（順不同）

浜之郷　鶴嶺八幡社　香川　諏訪神社
岡田　菅谷神社　小和田　熊野神社
芹沢　腰掛神社　室田　八王子神社
堤　八坂神社　菱沼　八王子神社
倉見　倉見神社　下寺尾　諏訪神社
一之宮　八幡大神　新町　厳島神社
西久保　日吉神社　十間坂　神明宮
矢畑　本社宮　十間坂　第六天神社
円蔵　神明大神　中海岸　中海岸神社
中島　日枝神社　中海岸　八大龍王神
柳島　八幡宮　本村　八坂神社
萩園　三島大神　茶屋町　茶屋町大神宮
今宿　松尾大神　南湖下町　住吉神社
上赤羽根　八雲大神　鳥井戸　御霊神社
下赤羽根　神明大神　南湖上町　金刀比羅神社
高田　熊野神社　南湖中町　八雲神社
甘沼　八幡大神

▲斎主祝詞奏上

▲御旅所神主　鈴木孫七氏玉串拝礼

寒川駅前公園に町内の神輿が集結
東日本大震災復興祈願祭を執行

本年は浜降祭の帰路、寒川駅前公園に、初めて寒川神社・菅谷神社・倉見神社の三社の神輿が集結し、二年前の東北大震災の被災を風化させる事無く、深く心を寄せると共に、被災地の早期復興を願う、東日本大震災復興祈願祭が執り行われました。

また、「とどけ鈴の音ガンバレ！東北」のキャッチフレーズの通り、復興がかなうまで、忘れる事なく応援し続けようとする力強い決意が〝鈴の音〟となり東北地方に鳴り響き、少しでも被災地の皆様方の勇気になるように、巫女により神楽「四方拝」が奉奏されました。

会場では、寒川みこし祭実行委員会の主催により子供神輿の担ぎ出しや、町内の保育園・幼稚園児が飾りつけた段ボール神輿が展示され、野菜やかき氷、町認定のB級グルメ「棒コロ」を販売する朝市が開かれた他、寒川神社の御旅所までのパレードが行われました

▲ 駅前公園に神輿集結

▲ 復興祈願祭執行

▲ 御旅所までパレードを行う

▲ 浪速神楽「四方拝」奉奏

職員研修旅行で被災地を視察
金華山黄金山神社に参拝

東北地方太平洋沖地震発生直後より、直接支援活動を行っている金華山黄金山神社は、本年が十二年に一度の巳歳御縁年大祭の年にあたり、種々ご祭事が斎行されております

寒川神社では、ガンバレ東北のキャッチフレーズのもと東北支援を兼ね六月の末に職員研修旅行を実施し被災地の現状を視察しました。その折、黄金山神社を参拝し、利根宮司より巳歳大祭への寄贈金と、皆様よりの義捐金を納めさせて頂きました。

黄金山神社は古より、〝三年続けてお参りすれば、一生お金に不自由しない〟といわれるほど御霊験あらたかな神社で、寒川神社の崇敬者で気学鑑定師の柴山壽子氏も著書のなかで金運に強い神様と紹介されています。

皆様も機会がありましたら、地元の復興支援を兼ね参拝されてはいかがでしょうか。

▲ 黄金山神社職員の皆様と一緒に撮影

▶金華山黄金山神社の御神徳そのものがタイトルである柴山壽子氏の著書

今月の祭事

第四十四回 相模薪能

先の大戦にて、祖国日本の為に尊い命を捧げられた護国の英霊と戦争犠牲者の御霊をお慰め申し上げ、真の世界平和を祈願する相模薪能が終戦記念日の八月十五日に開催されます。

四十四回を迎える本年は神宮式年遷宮の御年であることに因み、伊勢に縁のある曲が演能されます。

能楽師による幽玄の世界をお楽しみ下さい。

▶能「歌占」

▲狂言「伊文字」

一、日　時　八月十五日(木)
　　午後五時　開場
　　午後五時半開演
一、場　所　内庭特設舞台
　　小雨決行
　　荒天時中止

※小雨決行につきレインコートを持参下さい。(傘は遠慮下さい)
荒天による中止の案内は、ニッポン放送ラジオにて午後三時十七分頃と四時二十三分頃放送致します。
当神社ホームページ『最新情報』でも確認できます。

❖ 水無月大祓式並茅の輪神事

六月三十日午後二時より水無月大祓式並茅の輪神事が執り行われました。

大祓式は、古く奈良時代より続く除災行事で、全国の神社で行われている神事です。

当日は、千九百名を超える参列者が訪れ、大祓詞を奏上し、罪穢を人形に託し切麻にて祓い清めた後、茅の輪を三度くぐり、無病息災を祈願致しました。

例祭に提灯を掲げお祝いしましょう

例祭時期には、神池橋前の三角地に提灯を掲げ、例祭を奉祝致しておりますが皆様にもご奉賛頂き、より賑やかにお祝いしたくご案内致します。

一、献灯料
　　一灯　一五、〇〇〇円
一、申込方法
　　社務所に献灯料を
　　御持参下さい
一、締切日
　　平成二十五年
　　八月二十五日(日)

平和祈願祭 参列のご案内

終戦記念日である八月十五日、正午より末社宮山神社境内に建つ、平和の塔「和光」の前にて世界の恒久平和を願う、平和祈願祭が執行されます。

この祭典に皆様方のご参列を頂きますよう、ご案内申し上げます。

記

一、日　時　平成二十五年
　　八月十五日(木)
　　正午より
一、場　所　宮山神社境内
　　和光の塔前

御遷宮近づく

▲内宮遷御図（両宮遷宮旧式祭典図）

天皇陛下におかれましては、第六十二回式年遷宮の「遷御の儀」を皇大神宮（内宮）を十月二日、豊受大神宮（外宮）を十月五日と御治定あらせられました。

伊勢の式年遷宮は持統天皇四年（六九〇年）に第一回が行われて以来、戦国時代の一時中断と大東亜戦争による延期以外は、二十年毎に繰り返し行われております。

「皇家第一の重事、神宮無双の大営なり」といわれ御社殿をはじめ、御装束・神宝類をすべて整え、浄闇の中厳かに神霊をお遷しする民族的一大事業であり最高の規模と格式をもって行われる「国風文化の精華」と讃えられています。

「遷宮のこころ」とは祖父がたどった歴史であり心意の継承を意味し、文化の再生能力を将来に繋ぎ止める「民族文化の記憶装置」であり、日本的な永遠性を創出する「伝統の生きた力」と考えられます。

神宮の奏でる悠久の調べに聴き入り、ひたすら真心を浄化したいものです。

第四十六回 写真展作品募集のご案内

□開催期間　平成二十五年十一月十日～二十三日
□題　材　寒川神社に関係する未発表の作品
□サイズ　白黒・カラー四ツ切または六ツ切（ワイド可）
□出品点数　一人五点以内
□応募期間　平成二十五年十月一日～三十一日
□作品の裏に住所・氏名・電話番号・撮影年月日・画題を明記のこと。
□お問合せ　寒川神社写真展係☎〇四六七(七五)〇〇〇四

平成24年宮司賞受賞作品「尊厳な式典」

神恵苑　入所のご案内

神恵苑は、寒川神社が運営する介護老人保健施設です。

医師、理学療法士、看護師、介護福祉士、薬剤師等の専門スタッフが連携して入苑者様のケアをさせていただきます。

神恵苑は、入苑期間の制約はございません。入所後につきましては、入苑者様の状態等により柔軟に対応致します。

入所が出来る方は、要介護㈠から要介護㈤の皆様です。又、介護申請が済んでいない方のご相談もお受け致します。

浜降祭　神輿見物

入苑者様　誕生会

加齢と共に足・腰の筋肉は衰えてきます。寒川神社神恵苑では可能な限り自立した生活が送れるよう、スタッフがお手伝いをさせていただきます。

ご自宅から通う、通所リハビリテーションも併設しています。

詳しい事は、電話でお問合せ下さい。

連絡先　〇四六七(75)八六七七

❖青少年活動だより

寒川神社少年館

BS寒川第二団

GS神奈川県第四十五団

―年次総会開催―

去る七月六日、育成三団体の年次総会が社務所で開催されました。

この総会には、保護者の皆様をはじめ、青少年育成に関わる講師・団委員・リーダー等多数出席され、平成二十四年度行事並びに決算報告、平成二十五年度行事計画並びに予算案等が慎重に審議され、全会一致で承認されました。

総会後に各三団体は、野外で自然に親しみながら元気に活動し共同生活の中で心身の健全なる成長を図る夏季活動についての説明会が開かれました。

GS神奈川県第四十五団

―夏季キャンプに向けて～一泊舎営―

去る七月十四・十五日『自立へのあゆみ・出来ることは積極的にやってみよう』をテーマに、全部門で一泊舎営を行いました。

今夏行われる夏季キャンプの事前準備と訓練です一日目の夕食「冷やし中華」と二日目の昼食「お好み焼き」はスカウトが頑張って作りました。時間が掛り過ぎた事を反省しつつも美味しく、楽しく、残さず頂きました。

恒例となった浜降祭の神輿の見送りや、宮山駅の花植えも、猛暑にも関わらずプログラム通り全員が遂行することが出来ました。

お母様方の大いなる協力もあり、無事に活動を終えることができました。

スカウト達は言葉にこそ出していませんでしたが心の奥で、お母さんに感謝していたことでしょう。

境内整備事業

「太鼓橋改築」工事奉賛者芳名

左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました誌上より厚く御礼申し上げます。

【平成二十五年六月奉賛者】（順不同・敬称略）

十万円　㈱楽分目美エナジー円　藤沢市湘南台
五万円　久保井浩俊　練馬区大泉学園町
二万円　名倉　房子　座間市相武台

顧問 山上貞夫氏 旭日双光章を受章

先に行われた春の叙勲に於いて、顧問の山上貞夫氏が旭日双光章を受章され去る六月二十九日に祝賀会が参集殿にて行われました利根宮司も発起人の一人として参加、お祝い申し上げました。

▲山上貞夫氏と幸子夫人

山上氏は、寒川JC第九代理事長、寒川町議会議員・議長を経て寒川町長に就任され、様々な事業に取りくまれる等、多年に亘る地方自治への功労が評価されました。

茲に衷心よりお祝い申し上げます。

今後も益々お元気にてご活躍されますことを御祈り申し上げます。

人事

◆新採用

＜神恵苑＞

介護福祉士　北條　直史

神恵苑勤務を命ずる

平成二十五年八月一日

◆退職

＜寒川病院＞

薬剤師　小倉みのり

看護師　宇戸由美子

願いに依り職を免ずる

平成二十五年七月三十一日

寒川病院だより

☎0467(75)6680　寒川町宮山193
http://www.samukawabyouin.com

石田正之医師よりご挨拶

㈜寒川神社 寒川病院
内科
石田正之

私は今年四月に内科・呼吸器内科として着任いたしました。出身は茅ヶ崎市で、大学は東海大学を卒業しています。学生の頃から臨床感染症学、熱帯医学に興味があり卒業とともに長崎大学の熱帯医学研究所にある臨床医学分野（熱研内科）に入局しました。その後は大学病院および関連施設で呼吸器内科、感染症内科の診療と学生および後輩の教育を、研究では感染症、熱帯医学を中心に行ってきました。その中で、感染症だけでなく、呼吸器診療に携わる機会が多くなるにつれ、呼吸器診療の楽しさ難しさを実感するようになり、いつの間にか呼吸器内科を自分の専門領域とするようになり、今に至ります。

私の担当する呼吸器内科は、身体の中で唯一常に外界に開かれた臓器といわれています。そのため非常に綿密・複雑に作られており、それゆえに感染症をはじめ、腫瘍アレルギー、循環疾患など様々な病気を引きおこします。また外界に開いているが故に、病原体や粉塵をはじめとする様々な物質を吸う事で直接的に起こる病気もあり呼吸器とは人が生きていくに当たり非常に身近な領域ではないかと考えています。

また現在癌で亡くなる方の一番の理由が肺癌であり、非常に問題となっています。また一方で二〇一二年の日本の死亡統計では、肺炎が脳血管障害を抜いて第三位になり、学会・行政を挙げてStop肺炎キャンペーンが行われています。また数年前某タレントさんがCMに出て啓蒙がされましたが、タバコで肺が壊れる病気である慢性閉塞性肺疾患（COPD）はまだまだ診断なされていない隠れ患者さんが国内だけでも五三〇万人いるとされ、二〇二〇年には死因の第三位にまでなると考えられています。そしていまだ年間二五、〇〇〇人ほどの新規患者さんが認められ忘れてはならない病気として、結核も呼吸器の重要な疾患です。近年では高齢者の結核が増加し、また診断の遅れによる施設などでの集団発生などの事例が毎年必ず耳にするようになっています。このように今一番注目され、早期診断・治療が必用されている病気が多いのが呼吸器という領域ではないかと強く感じています。私は自分の専門である呼吸器と感染症の知識を生かし、肺炎の治療、予防に従事していきたいと考えておりますまた最近の五年は呼吸器の内視鏡診断にも力を入れてきました。肺癌など呼吸器疾患を診断していくうえで内視鏡検査は非常に重要な検査の一つであります。まだまだ準備段階ではありますが、今後当院でも呼吸器内視鏡検査ができるように整備をしていきたいと考えています。

呼吸器症状、呼吸器疾患を呈する、もしくは患う方は大変多いと思われます。中にはちょっとした軽い症状が大きな病気の初期症状であったりする事もあります。特に二週間以上続く改善の認められない咳があるような方はぜひ一度受診を考えていただければ幸いです。

最後に呼吸器病にかかわる最大の要因はタバコです。一方で呼吸器病予防をするのに最も効果が高いのはタバコを吸わない、喫煙者においては禁煙でもあります。現在喫煙をされている方は、禁煙を行って健康な肺を保ち、健康な生活を営みましょう。

石田医師診療日

	月	火	水	木	金	土
午前			○			
午後	○	◎		○		

◎呼吸器専門外来（1・2・3・5週）

年に2回のビックフェア　要予約
平成25年8月25日（日）10:00～17:00
神前結婚式ご案内会
◇ 衣裳・美容体験　10:00～
◇ 雅楽生演奏　10:30～
◇ 挙式セミナー　11:00～
◇ 奉告の儀　11:20～
◇ 模擬挙式　12:00～
◇ 模擬披露宴　12:40～
● 各種相談コーナー　（随時）
● カラーコーディネート（随時）
● 人力車乗車体験　（随時）
※ 都合により催しものが変更になる場合がございます。
七五三 貸衣裳展示会を開催中
時　間：午前10時～午後４時迄（土日祝日は５時迄）
お盆休み　8/9（金）～8/16（金）
8/25（日）、毎週火曜日定休日

寒川神社参集殿　ご予約・お問い合わせは 0467-75-5555

多川俳壇

あれこれと語らぬ男冷奴　岩田美代子
起きぬけの海を見に出る宿浴衣　芹沢　徳光
浦人の眠りの深し梅雨の月　相原　白露
二の鳥居佳境に入るや荒神輿　根岸　君子
ひらく輪の中へ輪を画くみずすまし　山本　朝子
青富士といふもてなしの夏座敷　飛石　槿花
庭石に石の貌して雨蛙　金指　月光
浴衣着て電車の中の一人かな　四ッ車梢月
用水に淀み残りし梅雨晴間　宮入　つる
病室に安堵の笑みや星祭　金子　つぢ
梅花藻の花の流れに手の透きぬ　露木てる子
手をかりて渡る吊橋青嵐　倉谷　節子
駅を出る一歩に天も地も酷暑　伊藤　公一
風生れて波を起こせし青田面　松本美智子
七夕やオールスターの顔と顔　原野　楽天
麦わら帽老いたる人も赤いひも　皆川志んご
唇を舐めて始まる祭笛　菅沼　保幸
神主の烏帽子がゆれる夏祭　菅沼うめの
夏衣蛇も一肌脱ぎにけり　天沼　子平
木もれ日の境内にひびく祭笛　浦野　房子
帰国子を囲み田助西瓜食ぶ　岡田風呂釜
健やかな卒寿の伯母の声涼し　松村　信篤
夏空やスカイツリーの一直線　竹村真砂美

八月　手水舎奉掲

明治天皇御製

草がくれ　ながるる水も　たえだえに
見えてすずしき　月のかげかな

相模詠草

何事も承知なしつつ控えめなりし祖母の小さき姿顕ちくる　宇田川時子
ひさびさに地下鉄に乗り孫たちとぶらり横浜きままなひと日　土屋トミ子
雲流れ雨あがりたる紫陽花路青美しく花色冴える　浜田　寿子
梅雨入りに日毎色増す紫陽花の玄関前に咲くを楽しむ　山口　幸子
家路へと続く卯の花にほう道われの親しむ卯の花小道　山根喜美代
クラス会箱根の宿に集い来て旧姓にたちまち面影かえる　亀山　文子
宮山の駅につばめのかけし巣に抱卵中か背なの動かず　安藤　慧
御殿場の桧の林一面に咲くシャガの花素朴な風情　川島惠美子
春雨に洗われるよに青青と庭の雑草吾が手に負えず　天利　春枝
老犬の毎朝時間きめて鳴くその声ききつつ吾も起き出す　三留とく子
芝ぬちの草抜きてをり春の陽にもの思ふ背あたためながら　堀江　照子
歌詠みし友の励まし「がんばろう気楽によもうよ日記がわりに」　宮治友美枝
そのつどに辞書をひきひき衰えゆく吾が脳みそを活性化さす　徳江　道子
風にゆれ茅花の白穂咲く道に思い出さるる故郷の友　岡元　芳子
昨夜よりの迷ひもろともざつくりと春のキャベツを真二つにする　杉本　照世

表紙写真説明

日没間際、薄暮のなか一極鮮かに映し出される能舞台

編集後記

未だにお化けを怖がる息子に「お盆には、ばあばのばあばが来るんだよ」と、昨年と同じ説明をした。「ふ～ん」そっけない息子の返事に、再び言葉を失った（岡）